

マイクリーン ヤニトル 2



塗膜乾燥炉のヤニの除去剤

マイクリーン ヤニトル 2 はアルカリ性強力洗浄剤(ヤニ、カーボンの除去剤)です。金属表面の変質した油污れ(ヤニ)、グリス、カーボンをすばやく除去、洗浄します。塗装ラインの乾燥炉内部(壁面)のヤニの除去剤として開発しました。油やグリスに対する溶解力が強く、工場の床や壁面の油污れ、機械のメンテナンスにも最適です。汚れの程度に合わせて水で薄めて使用できます。

| | | | | | | |
|---|---|---|---|------------------|---|------------------|
| 性 | 状 | 外 | 観 | 淡黄色微白濁 粘稠液体 | | |
| | 臭 | | 気 | わずかなアミン臭 | | |
| | p | | H | 10.2 (1%水溶液 代表値) | | |
| | 比 | | 重 | 1.0 (20°C 代表値) | | |
| | 引 | 火 | 点 | なし | | |
| | 金 | 属 | 腐 | 食 | 性 | アルミニウム、銅に対して影響あり |

使用方法

1. 使用前に均一になるように攪拌して下さい。
2. 汚れの程度に応じて、水で希釈します。(原液～5 倍程度)
3. たわし、ブラシなどに本品を直接含ませ、こすった後、水ですすぎ流します。
4. 特に汚れがひどい場合は 5～10 分程度放置し、たわし、ブラシなどでこすると効果的です。
5. こびりついた油、カーボン、部品など小さい物や形状の複雑な物は浸け置き洗いが効果的です。
6. ポリエチレンかステンレス(SUS304)の槽を使用してください。
7. 本品を使用した部分が乾く前に水ですすぎ流してください。50°Cくらいの温水が最適です。
8. 乾いてしまった場合はもう一度、塗布してください。

荷 姿 16L 20kg ポリ内装石油缶(18L サイズ)



三彩化工株式会社

<http://www.sansai.com>

ISO 9001・14001 認証取得

本 社 ・ 工 場

本社・工場 〒531-0076 大阪府大阪市北区大淀中 3-5-30

大阪(営) TEL 06-6451-7851(代) FAX 06-6451-1187

東京(営) 〒273-0002 千葉県船橋市東船橋 1-29-15

東船橋ウエルズ 21 B号室

TEL 047-455-3711(代) FAX 047-455-3722

名古屋(営) 〒454-0013 愛知県名古屋市中川区八熊 1-3-10

TEL 052-321-2051(代) FAX 052-322-3790

広島(駐) TEL 090-3357-9824

マイクリーン ヤニトル 2

使用上の注意

1. 取り扱いには手袋、保護眼鏡、エプロンなどの保護具を着用してください。
2. 取扱場所は風通しのよい場所で行ってください。密閉された場所では十分な局所廃棄装置を設けてください。
3. 原液はゴム、プラスチックを劣化させます。取り外すか養生してください。また、塗膜を溶解、変色させます、使用の際は確認テストしてください。
4. 防錆効果はありません。洗浄後は速やかに防錆処理をしてください。
5. 皮膚に付いた場合は直ちに大量の石けん水で洗い流し、痛みがある場合は医師の手当てを受けてください。目に入った場合は直ちに大量の水で洗い医師の手当てを受けてください。
6. 蒸気、ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、新鮮な空気の場合で安静にし、必要であれば医師の手当てを受けてください。
7. 水洗時に回収された塗膜と水洗水は有資格産業廃棄物処理業者にて処理願います。
- 8 直射日光や高温を避け、冷暗所に正立保管してください。

関係法令

| | |
|---------------|-------|
| 消 防 法 | 非危険物 |
| 労 働 安 全 衛 生 法 | 非該当 |
| 有機溶剤中毒予防規則 | 非該当 |
| 毒物及び劇物取締法 | 非該当 |
| 化学物質管理促進法 | 非該当 |
| 水 質 汚 濁 防 止 法 | 非該当 |
| 廃 棄 物 処 理 | 産業廃棄物 |

その他の適用法令及び詳細な注意事項につきましては SDS をご参照ください